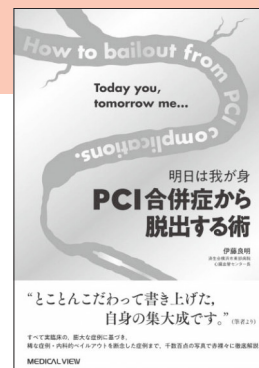


明日は我が身 PCI 合併症から脱出する術

伊藤良明／著



B5 判 400 頁 4 色刷
定価：本体 9,000 円＋税
2019 年 7 月
メジカルビュー社刊

PCI 合併症から脱出する鍵がこの本にある

評者 小川崇之 東京慈恵会医科大学循環器内科

冠動脈インターベンション治療（PCI）に携わる術者は、常に for the patient の立場で手技成功に全力を注ぎこんでいる。しかし、PCI 成功の裏には数多くの合併症が存在するのも事実であり、その克服なしに PCI を語ることはできない。そのためには基本手技はもちろんのこと、数多くの経験や最新の知識・対処法などを常に兼ね備えていなければならず、自施設の経験のみならず、教科書・研究会・学会・ライブデモンストレーション等を活用し日々研鑽を積んでいる。そこにはあくなき探求心と向上心が求められ、到達度に上限はない。そのうえでは、本書も一つのツールとして多くの PCI 術者に寄与するものは大きく、数ある bail out 本のなかでも大変有意義な一冊と確信する。

特に本書はきわめて珍しく、共著ではなく伊藤良明先生の単著執筆であり、すべてが著者自らの経験症例をもれなく記載していることから、そこには机上の論理だけではなく、事実と結果が記されてい

る。加えて画像がふんだんに使用され、手技の基本からデバイスまで流れるように網羅されており、一つひとつの bail out の方法を読み解くだけでなく、一連の手技を体験しているようである。

これだけの症例発表を聴講するのに一体どれだけの時間を必要とするだろうと考えると、伊藤先生の強い想いを感じるとともに、その労力に敬意を表さずにはいられない。実際、本書に最初に眼を通したときのリスペクトがあったからこそ、この書評を書くと思ったのである。

技術の成熟と進歩、デバイスの進化等により PCI の成功率は高く、合併症の発生率が低いなかで、その多くを経験することは難しい現状でもあり、改めてその A to Z を学ぶのに推薦したい 1 冊といえる。これまで多くの bail out 本があったが、この本はまさに bail out の真実、著者の熱い PCI 魂の軌跡が記されている。